

# 先輩インタビュー

渡部 信  
執行役員・強化部統括  
入社：24年目



スポーツ関連企業として何気なく参加した会社説明会で、採用担当役員から「水泳コーチの計り知れない大きな魅力、給与報酬では味わえない喜びと感動、そして大手企業では経験できないやりがいがこの会社にはある」とお話をいただき大変感銘を受けたことを20年以上経った今でも覚えています。更には「アメリカ・オーストラリア・ハワイなどの海外合宿や遠征も多くあり、頑張れば行けるぞ」との魅力ある説明も印象に残っています。そして、会社の雰囲気と採用担当役員の人柄に惹かれ、縁あって(株)イナホスポーツに入社しました。

実は、スポーツ指導者を夢見ていましたが、「水泳コーチ」だけは想定外でした。なぜなら幼少期にスイミングスクールに通った事もなく、泳ぐことは大の苦手でした。「本当に水泳コーチとしてやっていけるのか」と、入社が決まった後も不安で仕方がありませんでした。

今まで経験のない水泳業界に新社会人として飛び込んで行きましたので、選手コースの練習を見るのも初めてで、「小学生がこんなに速く・たくさん泳げるのか、すごいな!」と衝撃を受けました。その他に、ストップウォッチやペースクロックなど初めて目にする物、サークル・前後半のラップタイム・JO・ストロークなど初めて聞く用語も多く、必死に先輩コーチに聞いて覚えました。「水泳コーチ」になったからには、選手の力になれることを探し、タイムもろくに計測できなかったので「頑張れ、頑張れ、まだいける、まだできる」と大声で選手を励ますことしか出来ませんでした。選手が競技会で良い記録を出せずに悔しがっているのを見ると、「もっと自分に水泳経験と指導力があれば選手の力になれるのに・・・」と悔しい思いをしたことが何度もありました。

こんな私ですが、入社してから多くの才能ある選手と出会い、全国大会でメダルを獲得する実績と感動を味わうことができるようになりました。更には入社してから14年目に素晴らしい選手との出会いがあり、出会ってから2年後の2016年になんとリオデジャネイロオリンピック出場権を獲得し、その選手はオリンピック日本代表となりました。代表権を獲得したその瞬間は、今まで人生で味わったことのない達成感と喜びが沸き上がり、多くの方々からの祝福もあり自然と涙が溢れてきました。

その後も選手の活躍があり、2017年には世界ジュニア水泳選手権、2018年にはパンパシフィック水泳選手権大会・アジア大会、2019年には世界選手権、2021年には東京オリンピックなどの国際大会に出場し、私自身も担当コーチとして、日本代表として数多くの海外遠征に派遣させていただきました。その他にも、スペイン・オーストラリアなどの多くの海外合宿にも参加させていただきました。振り返ると、会社説明会でお話をさせていただいた内容通りに事が進んでいて、入社年数や過去のキャリアに関係なく、会社のサポートを受けながら目標としていた事が実現できています。

学生時代の経験・実績も社会人として活かせるものも多くあるかと思いますが、就職選びに「やった事がない、出来そうもない」はあまり関係ないかと思いますが、夢中になれるものがその人にとっての天職だと思います。「興味がある、楽しそう、やり甲斐を得られそう」と感じ取ったら是非挑戦してみてください。やり甲斐を得て仕事をしている人はとても輝いています。是非、イナホスポーツで感動を味わい、日々輝いた人生を一緒に味わいましょう。